

# 全国にぞくぞく誕生! 「ジーンズソムリエ」。



認定証授与式はジーンズ着用で、というのもこの制度ならではのですね。今年も岡山会場の合格者にデニムの加工体験ができる催しも行われた



国産ジーンズ発祥の地・岡山では、2013年から「ジーンズソムリエ資格認定制度」をスタート。認定試験は毎年9月に岡山や東京、大阪など全国各地で行われ、試験ではジーンズの製造工程から流通、販売までの全般的な知識が問われます。ジーンズを愛するだけでなく、深い知識を持ち、魅力や価値を正しく伝えるプロフェッショナルな人材の育成などが目的。ジーンズの魅力を広く発信してジーンズファッションのよさが全国に広まることが期待されています。



「ジーンズソムリエ」2018年合格者  
松本さん

『Johnbull Private labo class. 吉祥寺店』に販売として勤務。当日はいてきてくれたのは新作フレアスカート。サイドにマチが入っており、すんと落ちるシルエットがお気に入りだそう。



将来はパタンナーとしての経験を積みたいそうで、デザインにも興味深々

「ジーンズソムリエ」は東京在住者にも人気!  
その魅力について話を聞いてきました。

## Q 「ジーンズソムリエ」を受けてよかったことは?

染めの方法、糸の太さによって変わる伸縮率など、試験勉強の中でデニム生地の特化して多くのことを学ぶことができました。デニムをより深く知ることで、丈

上げ後のシルエットの変化や買った後のジーンズの形や色落ちの変化など、販売するときにデニム生地の特性をふまえたアドバイスができるようになりましたね。

## Q 「岡山デニム」の魅力は?

『Johnbull』自身もそうですが、自社でパターンを作り、縫製をして…。自社ですべてがまかなえることによってこだわり抜いたデニム製品を作ることができる。そういう会社が多いことが「岡山デニム」の魅力を高めている理由ではないでしょうか。

また、本社がある倉敷市児島に研修で訪れた際に、他社の染めや加工の現場を

見せていただくことができました。そういったさまざまな職人に気軽に会えて、横のつながりができるのもいいなあと思いました。お互いに情報交換ができ、切磋琢磨できる。これは岡山ならではのですね。熱い思いを持つ職人にも多く出会えました。こういった方の話をもっと聞いて知識を深めたいですね。

試験にはこんな設問が出ます  
みんなもやってみよう!

Q 下記①～⑤のジーンズ製品のなかで、最も細身のシルエットとされる型はどれか。①～⑤から正しいものを選んでください。

- ①ベルボトム ②バギー ③スキニー  
④テーパード ⑤ブーツカット

日本全国、海外にも、  
「岡山デニム」ファンが  
もっと増えたらええな～。

